

真夏の音楽会 vol.9

大谷康子と楽しむ音楽の旅 ～北欧バルト海クルーズ～

クルーズ・プログラム

ロンビ (デンマーク)
チボリの回転木馬ギャロップ
ヴィエニャフスキ (ポーランド)
ヴァイオリン協奏曲 第2番 第2楽章*
ワーグナー (ドイツ)
オペラ『さまよえるオランダ人』序曲
ヴィートルス (ラトビア)
『ラトビア民謡による幻想曲 op.42』より 第1楽章*
チャイコフスキー (ロシア)
バレエ組曲『くるみ割り人形』より 花のワルツ
グリーク (ソルウェー)
『ペール・ギュント』第1組曲
シベリウス (フィンランド)
『6つのユーモレスク』より 第1番・第3番 (op.87-1, 89-1)*
交響詩『フィンランディア』

*は、大谷康子ソロヴァイオリン

指揮：藤岡幸夫

ヴァイオリン・司会：大谷康子

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

企画構成：伊藤裕太

2026年 (令和8年) **9月6日(日)**

15:00 開演 (14:00 開場)

練馬文化センター大ホール

(西武池袋線、西武有楽町線、都営地下鉄大江戸線「練馬駅」中央北口より徒歩1分)

■チケット料金【全席指定/各税込】

S席 4,000円 / A席 3,000円 / 車いす席 1,000円

■チケット予約

2026年(令和8年)7月6日(月) 10:00～予約受付開始

窓口は7月7日(火)より取扱い開始

※7月6日(月)に予定枚数が終了した場合、窓口での取扱いはございません。

【プレイガイド】

■インターネットチケット予約 ※要利用登録(無料)

<https://www.neribun.or.jp/nerima.html> ▶▶▶▶

■予約電話 (10:00～17:00)

03-3948-9000

■窓口 (10:00～20:00)

練馬文化センター・大泉学園ゆめりあホール



練馬文化センターHP

※チケットの申込は先着順です。

※お一人様2枚まで予約できます。

※予約初日は座席をお選びいただけません。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※車いす席、ヒアリンググループ受信機をご希望の方は、予約電話までお申し込みください。

※公演中止、延期以外でのチケットの払い戻しはいたしません。予めご了承ください。

※曲目は変更になる場合がございます。

大谷康子さんと音楽の旅をする 珠玉のコンサート 第9弾!

“本格的なクラシックを身近に”と、
日本を代表するヴァイオリニスト大谷康子さんが旅をテーマに、
毎年開催している「真夏の音楽会」。
今年は、北欧の穏やかな波に揺られながら、港町を巡るクルーズのように、
各地にゆかりのある楽曲をたどります。
藤岡幸夫マエストロ率いる東京フィルハーモニー交響楽団の
最高級の演奏をお楽しみください。

大谷 康子 YASUKO OHTANI

2025年にデビュー50周年。人気・実力ともに日本を代表するヴァイオリニスト。2025年1月には、サントリーホール大ホールにて、世界平和を願うデビュー50周年記念演奏会を開催。世界初演のヴァイオリン協奏曲「未来への讃歌」を含む意欲的なプログラムで、満員の聴衆を魅了した。5月にはデビュー50周年記念全国ツアー(ピアノ:イタマール・ゴラン/全14公演)を開催、好評を得る。これまでにリサイタルはもとより、N響、モスクワ・フィル、スロヴァキアフィルなど国内外の著名なオーケストラと多数共演。キエフ(キエフ)国立フィルとは2017年以降毎年招聘されている(情勢により中断)。CDはベストセラー「椿姫ファンタジー」(SONY)や、ベルリンでの録音による「R. シュトラウス/ベートーヴェン・ソナタ No.5 (ピアノ: イタマール・ゴラン)」(SONY)も評価が高い。その他多数リリース。著書に「ヴァイオリニスト今日も走る!」(KADOKAWA)がある。

放送11年目となったBSテレ東「おんがく交差点」(毎週土曜朝8時)では司会・演奏を務める。
文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学客員教授。元東京芸術大学客員教授。元東京芸大ジュニア・アカデミー特別教授。
川崎市市民文化大使。高知県観光特使。(公財)日本交響楽振興財団理事。(公社)日本演奏連盟常任理事。

公式ウェブサイト <https://www.yasukoohtani.com>
公式YouTube 「大谷康子のやっこチャンネル」演奏動画続々公開中!

藤岡 幸夫 SACHIO FUJIOKA

日本指揮者界の重鎮であった渡邊曉雄最後の愛弟子、サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。
英国王立ノーザン音大指揮科卒業。最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られるサー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞を日本人にもかわらず特例で受賞。

1994年ロンドン夏の風物詩《プロムス》にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。首席指揮者として毎年40公演以上を共演し、2026年が27年目のシーズンとなる関西フィルは、2025年4月から総監督としても楽団を牽引、2019年から東京シティ・フィル首席客演指揮者、2026年4月からは中部フィル芸術顧問を務める。指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレ東『エンターザ・ミュージック』(毎週土曜朝8:30・BSテレ東公式YouTubeでアーカイブ配信中)は放送12年目、600回に迫る人気番組。

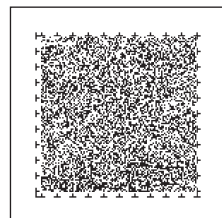
2002年渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ファンサイト <https://www.fujioka-sachio.com/>

東京フィルハーモニー交響楽団 TOKYO PHILHARMONIC

1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・パッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。国民的番組『NHK 紅白歌合戦』『クラシックTV』のほか2020～21年には『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組にも登場。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を、刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/>



音声コード